

本時の流れ	児童の学習の様子	教師の働きかけ (発 問 ◎)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までの学習の振り返りとめあての確認。 ・ 前時で考えた予想の確認。 ・ 観察結果の共有。  <ul style="list-style-type: none"> ・ 共有した結果を全体で話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西から東に動いていた。 ・ 東から西だったかな。 ・ 太陽は西から東に動いている。 ・ 自分の観察結果を見て、時間ごとに色分けされたシールを前の模造紙に貼る。 ・ 影の向きを調べて太陽の向きを調べた。 ・ 西から東。 	<p>◎ 影はどう動いていた？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観察時間とシールの確認。 ○ 9 : 0 0 → 赤 ○ 1 0 : 1 0 → 緑 ○ 1 2 : 0 5 → 黄 ○ 1 4 : 2 5 → 青 ・ シールの貼る場所の確認。 ・ 調べていたことの確認。 <p>◎ 影はどう動いていた？</p>
 <ul style="list-style-type: none"> ・ 考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東から西 ・ 東から 1 2 時くらいに南を 通って西に動いている。 ・ 太陽の動きを観察カードに 記入する。 ・ 東から出て、南を 通って西に沈む。 ・ 太陽はいろんな ところに動いている。 ・ 東から出て、西に 沈む。 ・ 南東から南西に 動いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全員を前に集め、模造紙に貼られたシールを基に太陽の模型を使って、太陽の動きを視覚的にみんなで共有する。 <p>◎ 太陽はどこからどう動いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 模造紙に太陽の動きを示し、児童にも観察カードに記入させる ・ 分かったことをノートに書かせ発表させる。

本時の流れ	児童の学習の様子	教師の働きかけ (発 問 ◎)
 <ul style="list-style-type: none"> ・ 懐中電灯を使い、太陽の動きと影の長さを再現する。 (個人→全体) ・ 写真で動きを確認する。 ・ 児童の言葉を使って、ノートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 影の長さが違う。 ・ 9 : 0 0 → 1 3 cm 5 mm ・ 1 0 : 0 0 → 1 0 cm 5 mm ・ 1 2 : 0 0 → 8 cm 3 mm ・ 1 4 : 0 0 → 1 7 cm ・ 縮む。 ・ 伸びる。 ・ 一人一人自分の観察カードで実験する。 ・ 東からどんどん昇って、南を通過して西に沈む。 ・ 東から南東を通過して南に昇り南西を通過して西に沈む。 ・ 太陽は一日の間に東からどんどん昇って、南を通過して西に沈む。 ・ 太陽は東から昇って12時くらいに南の真上に昇り、西に沈む。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 太陽は昇るの？影の長さは太陽の太陽の高さと関係あるのかな。 ・ 観察時、時間ごとの影の長さも計測していた児童の結果をみんなで共有する。 ・ 結果を受けて全員で考察。 ◎ 太陽が昇ると影は。 ◎ 太陽が沈むと影は。 ・ 懐中電灯の光を影に合わせてその時の懐中電灯の高さを確認するよう伝える。 ・ 前に集合させ、全体でも前の模造紙を使って、再度太陽の動きを確認させる。 ◎ 太陽はどうやって通っただろう。 ・ 太陽の連続写真を見せる。 ・ まとめを考察させ、発表させる。 <div data-bbox="1050 1854 1473 1944" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 太陽は東から昇って南を通過して西に沈む。 </div> ・ 連続写真で本当にまとめた通りに動いているかどうかを全体で確かめる。